

「自然体験活動指導者（NEAL リーダー）ボランティア養成研修」報告

令和2年9月19日（土）～9月21日（月） 2泊3日

【目的・趣旨／概要】

全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者養成カリキュラム」に則り、子供の発達段階に応じて適切かつ安全に指導ができる自然体験活動指導者を養成します。

全国の国立青少年教育施設で子供たちの体験活動を支援する「法人ボランティア」として必要な知識も併せて学習します。



【連携先】

講師 真山高士氏（NPO法人那須高原自然学校 理事長）

「対象者理解」

「自然体験活動の指導」

丸子哲平氏（日光国立公園 那須平成の森フィールドセンターインタープリター）「自然体験活動の特質」

西垣亮平氏（日光国立公園 那須平成の森フィールドセンターインタープリター）「自然体験活動の特質」

【参加者】

募集 30名

実績 参加：23名 申込：24名



【プログラム概要】

「自然体験活動指導者」「法人ボランティア」それぞれの養成カリキュラムに則り、研修を実施した。日頃から当施設と連携している自然体験活動の指導者や、当機構に勤務する各分野の専門家を講師に招き、各講義を行った。

座学で知識を身に付ける他、実際にフィールドに出て行う実技形式での演習や、グループワークでの意見交換などを豊富に取り入れることで、参加者が主体的に学ぶことのできる内容であった。また、幅広い年齢層の参加者同士でも交流し合えるような内容になっており、学び合うことを意識したプログラム構成であった。

【自然体験活動指導者科目】

「ガイダンス」「青少年教育における体験活動」「自然体験活動の特質」「自然体験活動の指導」「対象者理解」「自然体験活動の安全管理」「自然体験活動の技術」「認定試験」

【法人ボランティア養成科目】

「青少年教育」「青少年教育施設におけるボランティア活動」「安全管理」「ボランティア活動の技術」「青少年教育施設の現状と運営」「ボランティア活動の意義」

本研修修了者には「自然体験活動指導者（NEAL リーダー）養成課程修了証」並びに「ボランティア養成共通カリキュラム修了証」が交付された。

【成果】

- ・受講生全員が自然体験活動指導者認定試験に合格し、修了証が授与された。
- ・幅広い年齢層の参加であったが、グループワークを通して受講生同士が意見交換を行うことができた。お互いの刺激となり、今後活動していく上で、前向きな気持ちが芽生えていた。

- ・屋外での講義では、受講生自身が自然体験を楽しむ様子が見られた。今後指導者として活動する上でのヒントを得ていた。
- ・自然体験活動指導者を目指す者と、法人ボランティアを目指す者と、参加動機が分かれていたが、どちらにとっても満足のいく内容であり、それぞれの考えを広げることにつながった。

【課題と方策】

- ・事業当日から急激に気温が下がり、服装・装備面で対応しきれない受講者が見られた。例年9月中旬には秋の気候になることを事前に周知する必要がある。
- ・屋外での講義中に受講者が1名蜂に刺されてしまった。幸い大事には至らず、その後の活動で蜂の影響は受けなかったが、屋外に出る際には今一度現場確認および参加者への注意喚起を怠らないようにする。

国立那須甲子青少年自然の家〔作成〕企画指導専門職：岩谷 香

